

油木高校3年生進路決定状況【速報】



産業ビジネス科

東京農業大、IPU環太平洋大、南九州大、広島県立農業技術大学校(6)、神戸ベルエール美容専門学校、福山歯科衛生士学校、広島酔心調理製菓専門学校、広島県立広島高等技術専門学校、カイハラ産業株式会社、株式会社入江ミート、トラスト神石株式会社、株式会社ハクスイ、池田糖化工業株式会社、株式会社宮地、株式会社花辰生花店、株式会社カタオカ、山手秀芳園、株式会社ひのき、広越株式会社、山崎製パン株式会社、中国職業能力開発大学校

★合格した主な私大・

短大・専門学校・就職

★合格した国公立大学

【推薦】

★茨城大学・人文学部

【過年度生 普通科 油木中 出身】

★島根大学・生物資源科学部(2名)

【産業ビジネス科 三和中・上下中 出身】

【一般】

★鳥取大学・工学部

【普通科 三和中 出身】

★徳島大学・理工学部(夜間主)

【過年度生 普通科 豊松中 出身】

普通科

安田女子大、広島文教女子大(2)、広島国際学院大、福山大、岡山理科大(2)、岡山学院大、中国学園大(2)、岡山短大(2)、山陽学園短大、中国短大、美作大短期学部、大阪ビューティー専門学校、岡山科学技術専門学校、穴吹医療福祉専門学校、穴吹調理製菓専門学校、広島外語専門学校、広島ビジネス専門学校、広島県立三次看護専門学校、福山市医師会看護専門学校、カイハラ産業株式会社、村上建設株式会社、タカヤ商事株式会社、大阪府警察、自衛隊

入学者選抜志願状況

平成28年度県立油木高校

連携型入試には、連携校(三和中・神石高原中)のみ志願できる。

◆連携型入試・選抜Ⅰの志願状況◆ ※()内は選抜Ⅰ

学科名	定員	志願者数	志願倍率
普通	40 (0)	34 (0)	0.85 (-)
産業ビジネス	25 (3)	17 (3)	0.68 (1.0)

◆選抜Ⅱの志願状況◆

学科名	定員	志願者数	志願倍率
普通	6	2	0.33
産業ビジネス	20	17	0.85

新寄宿舎が完成しました！

トピックス



通路からの外観



全室2人部屋、家具空調が完備



シャワーブースも備えられた浴室



ゆったりした洗面スペース



油木高校ナズプロジェクトが毎日新聞社主催の第5回毎日地球未来賞で「奨励賞」を見事受賞しました。

H27年度「高校生による中山間地域わくわく事業」で取り組んだナズカレーパンが百貨館でついに販売されます。



神石高原町連携型中高一貫教育ジャーナル 高原の風

第15号
2016.3.15

平成27年度

広島県立油木高等学校

卒業証書授与式

平成28年3月1日



在校生代表送辞



卒業生代表答辞



卒業証書授与



校歌斉唱



最後のホームルーム

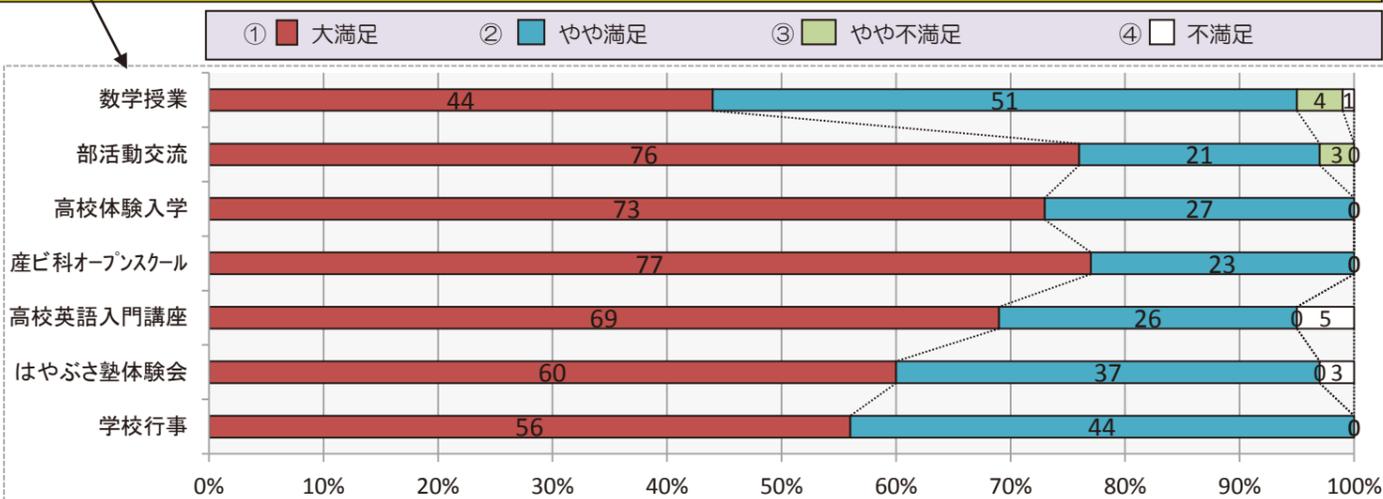
神石高原町連携型中高一貫教育支援会議

連携型中高一貫教育に係るアンケート調査の結果と考察

本年度も町内の全中学生(209人)・油木高校生(180人)・小学校4~6年生保護者(166人)・中学校保護者(209人)・地域(96人)・中高教職員(55人)を対象として、見出しのアンケート調査を実施しました。その結果と考察の一部を紹介します。

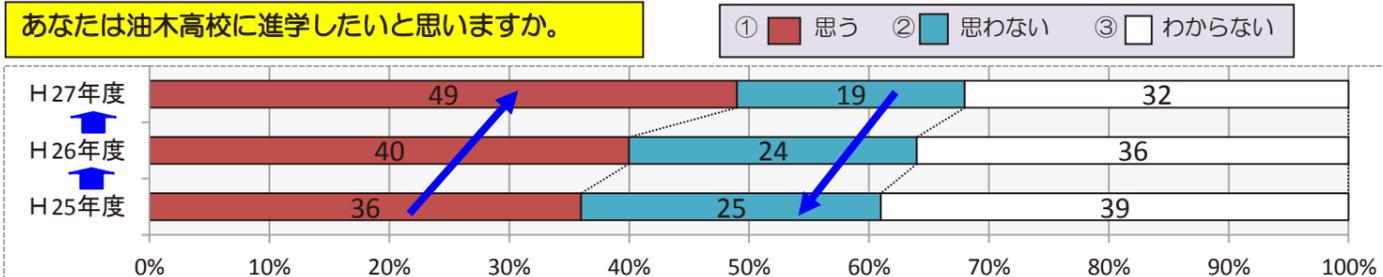
中学生編

次に示す連携教育(交流授業・部活動交流・合同行事など)を受けた人で、どんな感想を持ちましたか。



考察 各項目とも概して満足度は高いが、「数学授業」だけが「大満足」50%以下である。今後もより効果的な授業をめざして、取り組んでいく必要がある。いずれも90%以上の高い肯定的評価だけに、一層積極的な連携教育活動が展開されることを期待している。

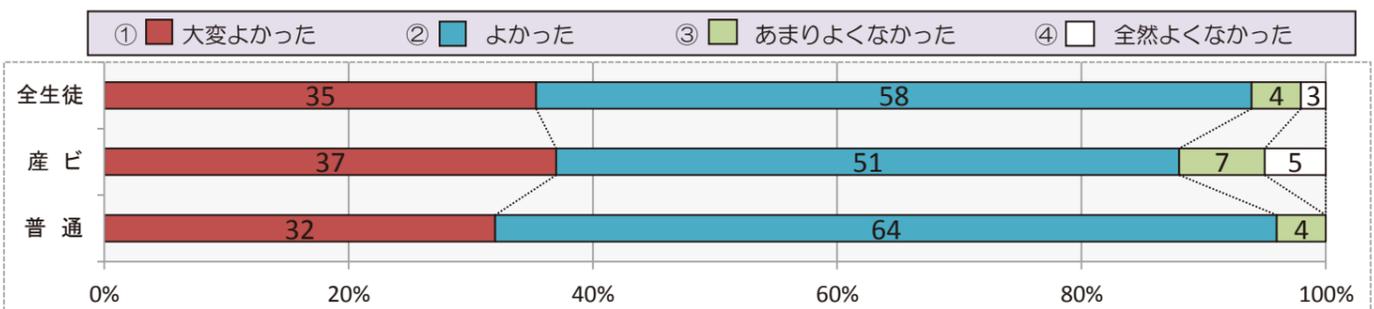
あなたは油木高校に進学したいと思いますか。



考察 ・経年比較で「思う」が年々増加し、反対に「思わない」が微少なが減少しつつあることは大変喜ばしいことである。
・このグラフでは分からないが、各年度とも3年生の「思う」が際立って多くなっている。(H27:67%, H26:63%, H25:62%)
・総体的に取組みの成果が少しずつではあるが、数字的にも表れてきていると思われる。

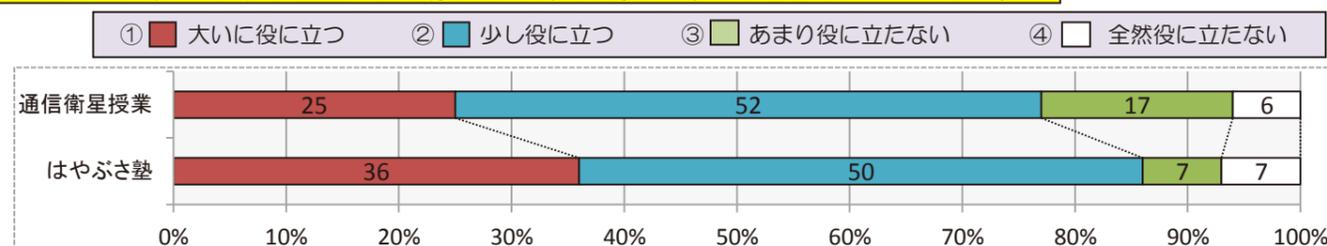
高校生編

あなたは油木高校へ進学して、現在どのように思っていますか。



考察 全体的にはほとんどの生徒(94%)が「よかった」と肯定的評価をしている。中でも「大変よかった」とする生徒が半数近く(47%)を占めており、油木高校の教育活動に満足している生徒が多いと思われる。
「よくなかった」との否定的評価では、産業ビジネス科が高く、進路選択時の学科理解や将来を見据えた決定が重要と思われる。

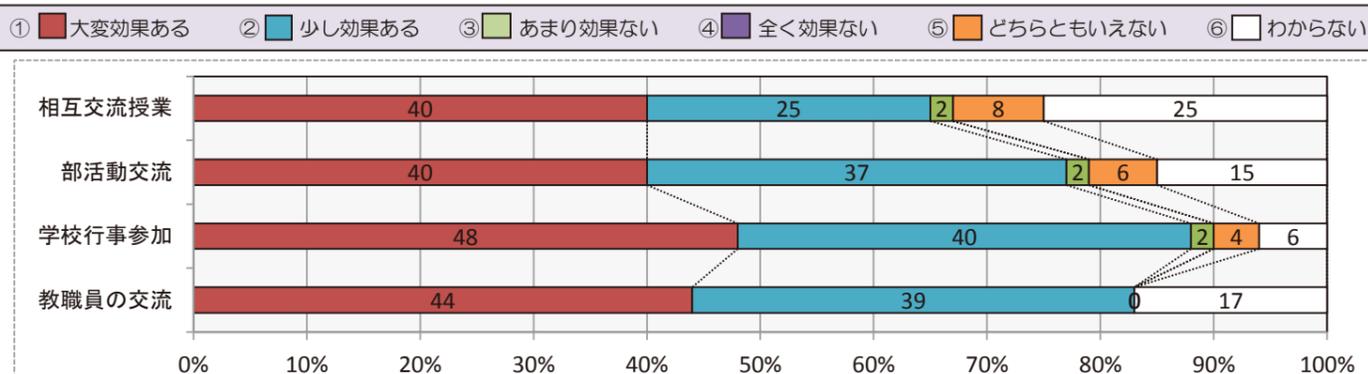
通信衛星授業・「はやぶさ塾」を受講した人で、受講してみたの感想はいかがですか。



考察 受講生の多くは普通科生で、大多数の生徒が「大いに役に立つ」「少し役に立つ」と感じており、その理由として、通信衛星授業では「予習復習に役立つ、休日も学習する習慣が身につく、とても分かりやすい、大学受験に役立つ」などで、一方「はやぶさ塾」では「分からないところが聞けてよい、全学年の復習ができる、自分の力に合わせて基礎が学べる」などの意見が多かった。

教職員編

中高連携(交流授業・部活動交流・学校行事への参加・教職員の交流)の効果についてどう思われていますか。

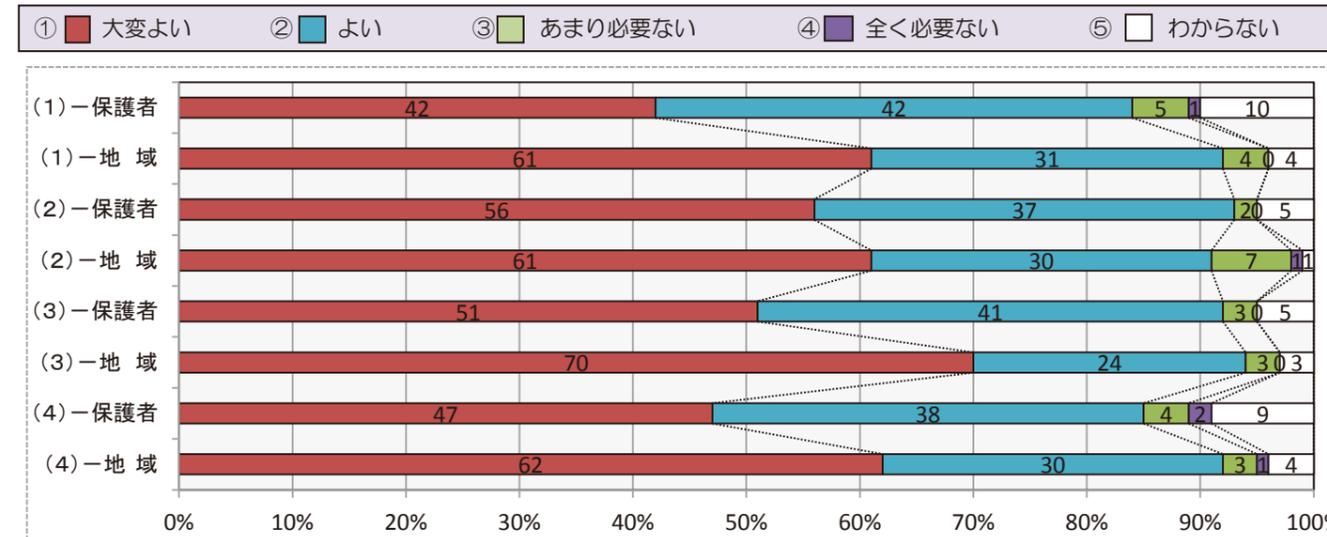


考察 すべての項目において「大変効果ある・少し効果ある」の肯定的評価が60~80%と半分以上を占めており、多くの先生方が連携教育の効果を認めておられる。しかし、今後一層の教育効果を上げていくためには、中高間の連携をより密にしながら、創意と工夫をもって取り組んでいく必要がある。

小・中保護者、地域編

本町が油木高校の魅力策として様々な教育支援を実施していますが、それらについてどう思われていますか。

- (1) 通信衛星授業の受信補助について
- (2) 部活動での遠征費補助について
- (3) 公設学習支援塾の開設について
- (4) 海外短期研修(語学・農業)事業への支援について



考察 すべての項目において、保護者・地域共に80%以上の者が「よいことである」との肯定的評価である。つまり、保護者・地域の期待度が高いだけに、今後とも支援制度の継続と中身の充実を図りながら、更なる油木高校の魅力づくりに繋げていく必要がある。